

在宅ホスピス ボランティア 養成講座 in 糸島



在宅ホスピスとは人生の最期の時期を、入院ではなく住み慣れた我が家で、苦痛や不安を取り除くための医療を受けながら生活することです。医療・看護・介護がチームになってその方らしい暮らしを支えます。地域社会とのつながりやちょっとした気配りを届ける「在宅ホスピスボランティア」はそのチームの中でも、欠かせない役割を担っています。

今年も以下の要領で、在宅ホスピスボランティア養成講座をひらきます。糸島ではこの講座の受講生を中心に、2014年に発足した在宅ホスピスボランティアの会「ヴィオラ」が活動をしています。全講義を受講された方には、修了証とボランティア手帳を交付します。在宅ホスピスについて学びたい方、ボランティアに参加したい方のご受講をおまちしています。

日程：2023年10月14日(土)～11月28日(火)
会場：糸島市健康福祉センター あごら

会場の詳細や注意事項については裏面をご確認ください

	日時	カリキュラム	講師（敬称略）	場所
第1回	10月14日(土) 13:30～16:30	オリエンテーション・在宅ホスピスとは何か？ アドバンスケアプランニング（もしバナ）	佐々木隆光 小畑麻乙	視聴覚室
第2回	10月17日(火) 13:30～16:30	在宅ホスピスボランティアと法律 終末期の介護	市丸健太郎 山口俊弘	視聴覚室
第3回	10月28日(土) 13:30～16:30	症状と薬の理解 コミュニケーション	半田啓輔 稲津佳世子	研修室2
第4回	11月21日(火) 13:30～16:30	介護実習 在宅ホスピスボランティアの実際	北村啓宣 ヴィオラ世話人	視聴覚室
第5回	11月28日(火) 13:30～16:30	在宅ホスピスと社会資源 グループミーティング・修了式	平野頼子	研修室2

佐々木隆光（さくらのクリニック）／小畑麻乙（糸島医師会メディカルカフェ）／市丸健太郎（不二法律事務所）／山口俊弘（糸島医師会病院）／半田啓輔（糸島医師会病院）／稲津佳世子（油山病院老人保健施設）／北村啓宣（訪問看護ステーション TOMO 西）／平野頼子（緩和ケア支援センターコミュニティ・福岡在宅ホスピスをすすめる会）

- ▶ 受講料：無料
- ▶ 定員：20名 応募多数の場合は書類選考を行う場合があります
- ▶ 申込先：糸島市社会福祉協議会（裏面参照）
- ▶ 申込方法：本紙裏面に必要事項を記入の上、郵送・FAXでお申込ください。
郵送・FAXでの申し込みが難しい場合は、092-322-2801（三苦）までお問い合わせください。
- ▶ 締め切り：10月7日（土）※途中からの履修についてはお問い合わせください。

福岡県委託事業

主催：ふくおか在宅ホスピスをすすめる会 / 福岡県

共催：いとしま在宅ホスピスボランティアの会ヴィオラ / 糸島医師会 メディカルカフェ

後援：福岡県糸島保健福祉事務所 / 糸島市社会福祉協議会